



発行所 鹿兒島市秘書課 編集人 藤山良弘 南日本新聞社印刷局

- ◆ 小さな掛金大きな安心
◆ 気軽な納税納付組合の加入から
◆ 国保は私達の命の保険
◆ 国保があつて母さん安心

国保入選標語

昭和35年度 国保税額きまる

世帯平均四〇二円上る 異議申請は三十日以内

国民健康保険税は昭和三十五年の税額を決定しました。これによると年度当初予定していた税額よりも世帯平均で四〇二円上り、三、〇二九円となります。これは赤字つづきの国保事業を健全な運営にもどすために、保険税の適正化を行なったためです。どうぞ、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

保険のしくみ
保険税は市が支払う医療費の九〇%を世帯員が負担する。市が支払う医療費の九〇%を世帯員が負担する。市が支払う医療費の九〇%を世帯員が負担する。

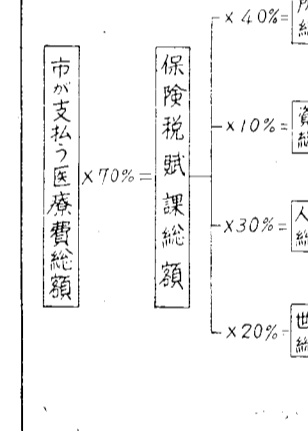
加入していない方がおられるようです。一般会計でも決して楽な状態ではないので、今後は赤字がなくなるまでは、一、五〇〇万円ずつ繰り入れていただくようお願いしています。

国保の再建対策

一、未加入者の即時加入の促進
二、保険税の徴収率の引き上げ
三、一般会計からの繰入れを最大限に考慮すること
四、諸経費の節約
五、療養費に上る不正受診の防止

加入していない方がおられるようです。一般会計でも決して楽な状態ではないので、今後は赤字がなくなるまでは、一、五〇〇万円ずつ繰り入れていただくようお願いしています。

保険税算出のしくみ



所得割額 × 40% = 所得割額
資産割額 × 10% = 資産割額
人頭割額 × 30% = 人頭割額
世帯割額 × 20% = 世帯割額
市が支払う医療費総額 × 70% = 保険税賦課総額

年々上る医療費
市が支払った医療費は三年度は二、九、九、九、九千円、三年度は二、九、九、九、九千円と増え、今年度も大体三、四、四、四、四千円と増える見込みです。

国保

国民健康保険には限られているのではなく、たゞ世帯主が生れた赤ちゃんを養育の給付のほかに、一人世帯の被保険者が死亡した場合は、その親権を行使し、養育費の給付を受けることができます。

国保の(現)金(給)付

母の給付は被保険者が死亡したとき、その世帯主が支給される。母の給付は被保険者が死亡したとき、その世帯主が支給される。

保険税の決定

毎年その年度の保険税額が決定するのは十月四期のごときです。これは市民税や固定資産税にもとづいて計算されるので、市民税額が上がるのが六月中旬ですから、それから保険税は準備を始めて十月に決定するのです。



赤羽根 共同募金
たすけあいの心を倍々

他都市なみの努力が欲しい
小池衛生学園理事長の語
三十三年度に赤字をだしたところには、財政再建の素案があるが、これは補助金をだしているが、これが条件で、ぜひ実績があるよう努力していただきたい。

磯ご殿 大菊まつり
ところ 磯鹿兒島文化センター とき 11月27日まで
入場料 大人 80円 小人 45円
内容の紹介
1本立大輪 1,000鉢 懸崖作り 100鉢 観賞用 500鉢 木造り 50鉢
1文字菊 300鉢 千輪咲 100鉢 三本立中輪 600鉢 菊山 400鉢
園内各所に植付共総数 10,000本

正しい食生活で健康

あなたの食事はこれだけ不足している

| 栄養素 | | パーセント |
|-----------|--------------------|--|
| | | 10 50 90 |
| 力や体温の源 | 熱量 (カロリー) | 15.4% |
| | 含水素 | 12.8% |
| | 脂肪 | 30% |
| 血や肉を作る | 総蛋白質 | 15.9% |
| | 動物性蛋白質 | 5% |
| 体の働きを調節する | カルシウム | 58.7% |
| | ビタミンA | 74.2% |
| | ビタミンB ₁ | 28.1% |
| | ビタミンB ₂ | 52.1% |
| | ビタミンC | 7.7% |

毎日の必要量

| | |
|-----|-----|
| 米 | 330 |
| 小麦 | 40 |
| 大麦 | 85 |
| 小麦類 | 90 |
| いも類 | 30 |
| 砂糖類 | 12 |
| 油類 | 2 |
| 大豆 | 28 |
| 味噌 | 80 |
| 魚介類 | 36 |
| 肉・卵 | 36 |
| 海藻 | 3 |
| 野菜 | 220 |
| 果物 | 100 |

昭和34年度 鹿児島市栄養調査より

見やすいように加工していただきました